

稲刈りて寂しくなり  
し田の畔に 緋の曼  
珠沙華一夜に咲くか

池田町大字池田3089-4  
薄井孝彦 Tel・Fax 0261-62-5093  
mail : peace-ikeda@peach.plala.or.jp  
http://web-ariakesan.com/

## 保育園の統合問題を考える Ⅲ

前号に引き続き「保育園の統合問題」を考えてみました。10月11日・13日に開催された「保育園統合に向けた町民説明会」で、町は令和7年4月からの保育園統合開始の方針を示しました。町民説明会で出された主な意見と町説明の概要を紹介し、私の感想を述べさせていただきます。

### 《町民説明会で出された主な意見と町の説明》

#### ○ 法律無視の手続きによる保育園統合は町方針として無効である。

＜村端 氏＞ 教育行政は一般行政と対等で独立している。保育園統合などの教育行政の重要課題は教育委員会で十分に協議しひとつの結論を出し、総合教育会議（※）で町長と協議し合意を得て、町の方針とするのが地方教育行政法の手続きである。

今回の保育園統合については最近の教育委員会では十分に協議されておらず、総合教育会議も開催されていない。従って、統合方針は手続きを踏んでいないので法的に無効である。  
※総合教育会議とは：町長と教育委員会が連携して教育行政を進めるための会議。

＜教育長＞ 教育委員会は令和2年度から3年度に「学びの郷活性化委員会」で協議し、二案（現地建て替え、池田保育園に統合）を町長に答申した。両案とも優劣つけ難い案であるので町長に決断をお願いしたと思われる。総合会議にかけるかは長野県と確認する。



＜村端 氏＞ 二案は正反対の考えである。教育委員会は十分に協議してひとつの考えを出すべきである。まだ、時間があるので教育委員会は町行財政改革推進委員会の案も含め、深く議論をやり直して欲しい。

注：詳しくは、村端 浩氏ブログ ([https://blog.goo.ne.jp/azumino\\_moo](https://blog.goo.ne.jp/azumino_moo)) を参照ください。

#### ○ 統合により園児が多くなることは乳幼児の発達に良いとは言えない。

＜町民＞ 町は保育園統合により多くの園児が交わることにより協調性・社会性が育つとしているが、それは小学生以上に言えることである。保育園の乳幼児では遊びのなかで五感を育む。それには、小人数保育の方が良いと言われている。子どものためにも、町に2つの保育園は必要である。

＜教育長・園長＞ 統合しても保育室は統合前と同じように割り当てる。また、園児数に対する保育士の数も変えない。統合により保育士の融通が付きやすくなり、良い保育に努める。

#### ○ <会染保育園保護者母親> 送迎は大変。家族の大切な時間を奪わないで。

会染保育園にお世話になり感謝している。私は南松本、夫は塩尻市に勤務している。保育園が統合されれば、朝30分早く家を出ないといけない。迎えと合わせて子ども・家族と過ごす大切な時間が1時間減ることになる。池田町はとても良い所と思っていたのに・・・悲しくなる。

【私の感想】 両日とも約40名から50名の方が参加され、統合についての疑問や不安などの声が多く出されました。方針決定の手続きも含め、町は見直しをして欲しいと思います。